

令和3年度学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパス 講座仙台学2022
 -仙台的過去・現在・未来- 開講科目概要

開講日時 (全て土曜日)		講座名 ◎講師名	概要	費用	定員	実施大学
1月22日	10:30 ~ 12:00	近代仙台の商業史の断面 ~明治以降の繁華街の変遷と百貨店の進出~ ◎渡邊 洋一(わたなべよういち)	明治維新では心ならずも賊軍の汚名を着せられ、明治以降その最下層の労働力と食糧の供給地とされた東北・仙台、勿論経済活動も必ずしも芳しいとはいえなかった。 それを憂いた旧仙台藩士山家豊三郎は現在の“まちづくりプランナー”よろしく、現在の中心市街地の原型を作り上げた。その後昭和に入り、百貨店の仙台進出がきっかけに東北随一の繁華街東一番町が構築されるが、それまでの経緯を探ってみよう。	無料	20名 (先着)	東北文化学園大
1月22日	13:30 ~ 15:00	「次世代放射光と仙台の未来」 ◎村松 淳司(むらまつあつし)	次世代放射光施設なるものは、現在、東北大学青葉山新キャンパスで建設中で、2023年にファーストビーム(って何?), 2024年から運用開始される。そもそも放射光とは何なのか、また何の目的で使うのか、何が分かるのか。また、それは仙台の未来と関係しているのか。2023年以降、仙台の何が変わるというのか。また、一般市民にとって何の関係があるのか。小中学校、高校生に果たす効果とは何なのだろうか。そんな疑問にできるだけ平易な言葉で優しく答えたいと思います。	無料	20名 (先着)	東北大